

— 施工要領書 —

『モスソイル』シャワー工法

【施工手順】

01. 下地処理

雑草や障害物を取り除き、コンパクター等で転圧し、施工場所を整正します。

※軟弱な路盤の場合は、碎石を10~20cm程度の深さで投入します。

※地盤の不陸整正や下地処理を十分実施してから舗装してください。

02. 敷き均し

「モスソイル」を均一に敷き、コテ等で均します。

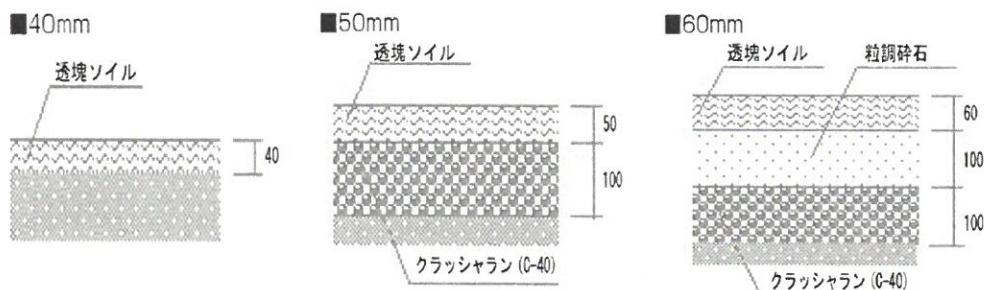
03. 散水

水溜まりができない程度(1㎡あたり15~20ℓ(平面)、30~40ℓ(法面))で、シャワー状・霧状に満遍なく水をかけます。

04. 完成

固まるまで数日かかります(3~7日程度。季節ごとで若干の差異あり)。完全に固まるまでは重いものを載せたり、先のとがった物で突いたりしないようにしてください。

※表面剥離防止のため、冬季5℃以下の場合は、養生してください。



【施工ポイント】

- ① 40mmの深さでは、下地整地しモスソイル40mmを敷き、水をシャワー状に表面にかけてください(モスソイルの飛散防止にて)。2時間程度で表面固化した後、水をかけます。中まで水が浸透するように、水が引く・溜まるを3回ほど繰り返します。
- ② 植栽回りは、木の幹から10-20mm外してモスソイルを敷いてください。
※幹が太くなった場合、クラックの原因となります。
- ③ 冬季施工は表面剥離防止のため、水と一緒に防凍材・表面硬化剤を混合し散布してください。

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町3-23

スタウトビル6F



MITSUBISHI

三石物産株式会社